



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月31日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 SR室長 (氏名) 立田 寛 TEL 03-5434-7370
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	19,714	1.5	1,372	31.9	1,517	48.8	905	47.9
26年3月期第2四半期	19,420	△1.5	1,040	3.1	1,019	3.9	612	△3.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,029百万円 (△14.6%) 26年3月期第2四半期 1,204百万円 (96.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	10.25	—
26年3月期第2四半期	6.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	41,930	27,340	62.3
26年3月期	42,181	27,660	61.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 26,101百万円 26年3月期 26,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	2.8	2,700	24.6	2,800	21.8	1,700	25.3	19.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成26年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	93,443,668株	26年3月期	93,443,668株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	5,120,888株	26年3月期	5,111,524株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	88,327,688株	26年3月期2Q	88,344,085株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済においては、企業収益の改善を反映した設備投資意欲の向上、所得水準の緩やかな上昇、雇用環境の改善など、今後の景気拡大への期待が持てる動きが見られました。その一方で、海外輸出の伸び悩み、消費税率引き上げの影響などを背景に、一部の経済指標においては回復に向けた動きの鈍化をうかがわせるものも出て来ております。

海外経済は、米国においては不安定ながらも景気の回復基調が続きましたが、欧州や新興国においては好転が見られず、さらに地政学的問題など今後に向けても不確実な要素が増しております。

このような事業環境下において当社グループは、最終年度を迎えた第6次中期経営計画「New Valqua Stage Six」(NV・S6)に掲げた諸戦略を着実に実行し、収益力の向上と次なる成長へ向けた事業基盤の整備に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が197億1千4百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益が13億7千2百万円(前年同期比31.9%増)、経常利益が15億1千7百万円(前年同期比48.8%増)、四半期純利益は9億5百万円(前年同期比47.9%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、国内のプラント定期点検や産業機械向け、海外も含めた半導体向けの需要が増加し、自動車向けにおいても消費増税の影響からの回復が見られ、売上高は140億6千万円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は13億8千4百万円(前年同期比23.9%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、国内ならびに中国において需要の回復が見られたものの、台湾向け大型案件の販売が減少した影響により、売上高は44億1千6百万円(前年同期比0.2%減)、セグメント利益は1億4千7百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

③ 環境関連事業

環境関連事業につきましては、メンブレン製品において新製品の投入を始めたものの、シリコンウエハーリサイクル事業の集約と主要市場であるOA機器向けの売上の減少を反映し、売上高は12億3千8百万円(前年同期比5.4%減)、セグメント損失は1億5千8百万円(前年同期はセグメント損失2億5千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億5千1百万円減少の419億3千万円となりました。負債は、主に退職給付に係る負債の増加、1年内返済予定の長期借入金、未払法人税の減少等により、前連結会計年度末に比べ6千8百万円増加の145億8千9百万円となりました。純資産は、主に少数株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円減少の273億4千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、企業業績の改善に伴う設備投資の増加が期待されますが、個人消費の回復の遅れや輸出の鈍化などが景気回復に影響を及ぼすことも懸念されます。一方、海外経済においては、米国における緩やかな回復傾向は持続すると予想されるものの、欧州や中国における回復力の弱さ、さらには地政学的リスクや資源価格の変動などが依然不透明な要素として存在しております。

このような事業環境の見通しの中、当社グループは最終年度となる第6次中期経営計画「New Valqua Stage Six」(NV・S6)のもと、世界で勝ち抜く“品質”の強化による持続的成長の実現とさらなる成長に向けた基盤の強化を図ってまいります。

以上の事業環境見通し及び当社グループ事業活動並びに第2四半期連結累計期間の実績などを踏まえ、連結会計年度に対する見通しにつきましては、平成26年5月12日に公表いたしました連結業績予想を修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が764百万円増加し、利益剰余金が491百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ26百万円増加しております。

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等が平成26年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等(ただし、連結会計基準第39項に掲げられた定めを除く。)を適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金及び当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,718	4,667
受取手形及び売掛金	12,148	11,953
商品及び製品	2,179	2,269
仕掛品	239	282
原材料及び貯蔵品	862	954
その他	1,696	1,804
貸倒引当金	△10	△6
流動資産合計	21,834	21,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,786	5,602
土地	4,071	4,070
その他(純額)	4,678	4,357
有形固定資産合計	14,536	14,030
無形固定資産		
のれん	304	249
その他	405	418
無形固定資産合計	709	667
投資その他の資産		
その他	5,142	5,340
貸倒引当金	△70	△56
投資その他の資産合計	5,072	5,283
固定資産合計	20,318	19,981
繰延資産	28	23
資産合計	42,181	41,930

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,130	5,203
短期借入金	2,924	2,983
1年内返済予定の長期借入金	652	416
1年内償還予定の社債	20	10
未払法人税等	412	186
賞与引当金	415	424
役員賞与引当金	40	25
その他	1,242	1,248
流動負債合計	10,837	10,497
固定負債		
社債	1,700	1,700
長期借入金	496	325
退職給付に係る負債	590	1,228
負ののれん	7	3
その他	889	834
固定負債合計	3,683	4,092
負債合計	14,521	14,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,199	4,177
利益剰余金	8,176	8,148
自己株式	△1,373	△1,376
株主資本合計	24,959	24,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	877	1,055
為替換算調整勘定	177	88
退職給付に係る調整累計額	75	50
その他の包括利益累計額合計	1,131	1,194
少数株主持分	1,569	1,238
純資産合計	27,660	27,340
負債純資産合計	42,181	41,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	19,420	19,714
売上原価	13,022	13,125
売上総利益	6,398	6,588
販売費及び一般管理費	5,357	5,216
営業利益	1,040	1,372
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	25	30
設備賃貸料	85	105
持分法による投資利益	27	37
匿名組合投資利益	1	2
その他	75	136
営業外収益合計	217	314
営業外費用		
支払利息	62	44
設備賃貸費用	58	83
閉鎖工場関連費用	49	—
その他	68	41
営業外費用合計	238	169
経常利益	1,019	1,517
特別利益		
固定資産売却益	0	0
新株予約権戻入益	57	—
特別利益合計	57	0
特別損失		
固定資産売却損	26	0
固定資産廃棄損	10	2
事業構造改善費用	22	—
減損損失	—	192
石綿疾病補償金	10	4
その他	—	12
特別損失合計	69	211
税金等調整前四半期純利益	1,007	1,306
法人税、住民税及び事業税	303	216
法人税等調整額	64	116
法人税等合計	368	332
少数株主損益調整前四半期純利益	639	974
少数株主利益	27	68
四半期純利益	612	905

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	639	974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	319	177
為替換算調整勘定	228	△88
退職給付に係る調整額	—	△24
持分法適用会社に対する持分相当額	17	△8
その他の包括利益合計	565	54
四半期包括利益	1,204	1,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,160	969
少数株主に係る四半期包括利益	44	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,007	1,306
減価償却費	840	806
減損損失	—	192
受取利息及び受取配当金	△26	△32
支払利息	62	44
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	52	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△163
前払年金費用の増減額 (△は増加)	21	—
事業構造改善費用	22	—
固定資産廃棄損	10	2
固定資産売却損益 (△は益)	26	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△793	141
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△163	△245
仕入債務の増減額 (△は減少)	48	136
新株予約権戻入益	△57	—
その他	△222	△114
小計	828	2,073
利息及び配当金の受取額	44	54
利息の支払額	△63	△45
法人税等の還付額	127	17
法人税等の支払額	△257	△537
石綿疾病補償金の支払額	△10	△4
保険金の受取額	—	51
クレーム損失による支出	—	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	669	1,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,046	△371
有形固定資産の売却による収入	80	0
無形固定資産の取得による支出	△28	△40
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
差入保証金の差入による支出	△35	△37
差入保証金の回収による収入	11	12
その他	2	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,015	△451
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,116	662
短期借入金の返済による支出	△855	△587
長期借入金の返済による支出	△546	△372
社債の償還による支出	△30	△10
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△439	△441
少数株主への配当金の支払額	△14	△28
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△386
その他	△14	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△786	△1,179
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	△22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,066	△45
現金及び現金同等物の期首残高	5,694	4,639
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△74	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,553	4,594

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間の期首より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、期首の利益剰余金の額が491百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	環境関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	13,686	4,425	1,308	19,420	-	19,420
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	13,686	4,425	1,308	19,420	-	19,420
セグメント利益又は損失(△)	1,116	178	△254	1,040	-	1,040

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

II. 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	環境関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	14,060	4,416	1,238	19,714	-	19,714
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,060	4,416	1,238	19,714	-	19,714
セグメント利益又は損失(△)	1,384	147	△158	1,372	-	1,372

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	環境関連 事業			
減損損失	-	-	192	192	-	192

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	5,050	5,015	△0.7
機能樹脂製品事業	1,366	1,201	△12.0
環境関連事業	1,089	1,090	0.0
合計	7,507	7,308	△2.7

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	5,420	4,933	△9.0
機能樹脂製品事業	2,216	2,506	13.1
環境関連事業	130	63	△51.5
合計	7,767	7,503	△3.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第2四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減率(%)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成25年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成26年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	13,772	14,212	3.2	2,473	2,355	△4.8
機能樹脂製品事業	4,514	4,676	3.6	805	860	6.8
環境関連事業	1,331	1,251	△6.0	152	147	△3.6
合計	19,618	20,140	2.7	3,431	3,362	△2.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	13,686	14,060	2.7
機能樹脂製品事業	4,425	4,416	△0.2
環境関連事業	1,308	1,238	△5.4
合計	19,420	19,714	1.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,783	357	75	4,216
II 連結売上高(百万円)				19,420
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.5	1.8	0.4	21.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,640	564	62	4,267
II 連結売上高(百万円)				19,714
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.5	2.8	0.3	21.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。